

令和4年度 三好市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証シート

単位:円

※交付金を活用した事業のみ掲載。

事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付対象経費	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
2	新型コロナウイルス支援相談窓口設置	単	新型コロナウイルス感染症対応として実施する地方単独事業並びに国、県、金融機関等が実施する支援策が速やかに受けられるよう、三好市内に本社、本店などの主たる事業所を置く法人、主に市内で事業を行っており事業主の住所が三好市にある個人事業主及び新型コロナウイルスの影響により失業、休業、賃金が減少等し、生活の安定が脅かされている市内労働者等を対象として相談窓口を設置した。	R4.4.1	R4.11.18	1,797,439	1,797,000	(実施状況) 市役所に相談窓口を設置。1名の相談員を配置し、コロナウイルスの影響により失業、休業、賃金が減少等し、生活の安定が脅かされている市内労働者等を対象に相談業務を行った。 (実績) 相談員設置経費 相談員報酬: 1,537,080円 期末手当: 230,562円 通勤手当: 18,400円 共済費: 11,397円	(実施における効果) 市内事業者や市民が必要なコロナ対策として実施されている各種支援策をスムーズに受けられるよう専門相談員を配置することで、300件以上の対象事業者に速やかに支援金を給付し、コロナ禍の影響を受けている事業者の事業継続及び立て直しを図れた。	商工政策課
3	三好市労働者支援事業給付金	単	事業所に雇用されている市内労働者が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により賃金の減少、失業、休業等の理由により、生活の維持が困難となったために生活資金等を借り入れた場合に、同労働者(当該給付金制度の対象要件を満たす者)の生活の安定を図ることを目的に給付金を支給した。	R4.4.1	R4.11.10	900,000	900,000	(実施状況) 市内労働者(当該給付金制度の対象要件を満たす者)に給付金を支給した。 (実績) 緊急小口資金: 100,000円 総合支援制度: 800,000円	(実施における効果) 本制度受給対象見込者約4人に対し、必要な助成を行い、生活の安定を図れた。	商工政策課
4	三好市雇用維持助成金	単	従業員の雇用維持に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、国が認める特例措置期間内(令和4年9月30日まで)に休業等を実施し、雇用調整助成金又は緊急雇用安定助成金を受けた事業者を対象に助成金を交付した。	R4.4.1	R5.1.19	15,420,000	15,420,000	(実施状況) 市内の中小・小規模事業者(法人及び個人事業主)に助成金を交付した。 (実績) 15,420,000円(1,542人(延べ))	(実施における効果) 本制度受給対象事業所に勤務する1,542人(延べ)に対し必要な助成を行うことにより、雇用維持に努めた。	商工政策課
5	GoTo秘境三好市トラベルキャンペーン(令和4年度 第1弾)	単	新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化するなか、市内の観光産業及び関係する様々な産業は観光需要の低迷等の影響を受けていることから、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける観光、運輸業、飲食業を対象とした消費喚起を目的とした割引券や旅券の発行等のキャンペーンを展開するとともに、新たに近隣県からの貸切バス旅行に対する助成制度を加えた事業を実施した。	R4.4.18	R4.10.17	69,580,000	69,580,000	(実施状況) 令和4年5月から7月にかけて、対象エリア:近畿・中国・四国として第8弾GoTo秘境三好市トラベルキャンペーンを行った。 (実績) トラベルキャンペーン業務委託料 宿泊料金の割引料金支払い等: 27,379,884円 トラベルクーポン: 40,296,000円 市内観光滞在バス旅行助成: 470,000円 委託事業者事務費: 1,434,116円	(実施における効果) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光、運輸業、飲食業を対象とした消費喚起をすることにより、97.915千円の流通額が発生するなど、人の流れづくりと地域経済の活性化を図ることができた。	まるごと三好観光戦略課

令和4年度 三好市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証シート

単位:円

※交付金を活用した事業のみ掲載。

事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付対象経費	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
6	2022年度市役所業務継続対策事業(補正分)	単	市民サービスの業務継続とともに、市民への感染症拡大の防止を図ることを目的に、新型コロナウイルス感染症対策として、短期間で結果が確認できる抗原適正検査を実施した。	R4.8.8	R4.12.22	1,958,000	1,958,000	(実施状況) 1,600回分購入し、三好市関連施設職員に対して1,297回実施した。 (実績) 抗原定性検査キット購入費: 1,958,000円	(実施における効果) 「1,297件」の検査を実施することにより、市関連施設における感染拡大防止に寄与し、行政サービスの継続および市関連施設を訪れる市民の不安の軽減と感染拡大防止を図れた。	危機管理課
7	新型コロナウイルスワクチン接種事業	単	新型コロナウイルスワクチン感染症の重症化予防等とともにまん延防止を目的に実施されるワクチン接種に、必要な支援の充実強化を図るため、ワクチン接種時において移動手段を持たない接種者(高齢者等)の移動手確保を実施した。	R4.4.1	R5.3.31	7,998,960	7,998,000	(実施状況) ・コロナワクチン接種に伴い、移動手段を持たない接種者を対象とし、自宅等から接種場所までの間を市内各タクシー会社と連携し移動手段確保業務を実施した。 (実績) ワクチン接種に係る移動手段確保委託業務料 小型車: 1,314,720円 中型車: 6,464,850円 大型車: 219,390円	(実施における効果) 山間地域の課題でもある高齢者等の移動ニーズの確保を行い、ワクチン接種率を向上させた。 追加接種(オミクロン株対応) 接種率 ・市民全体: 54.3%(県内平均: 42.4%) うち高齢者(65歳以上): 73.2%(県内平均: 69.8%)	健康づくり課
8	三好市事業復活支援金	単	新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化に伴う需要の減少等により、影響を受けた三好市内の中小・小規模事業者(法人及び個人事業主)のうち、国の事業復活支援金又は県の事業継続応援金受給者(上限額支給に限る)に対し、2021年11月から2022年3月までの期間における影響を緩和して、事業の継続及び立て直しを図ることを目的として支援金を交付した。	R4.7.1	R4.11.17	99,172,000	87,118,000	(実施状況) 市内の中小・小規模事業者(法人及び個人事業主)に対する支援金を交付した。 (実績) 売上減少30%~50%の法人26社、個人 72社: 15,692,000円 売上減少50%以上の法人91社、個人 131社: 83,480,000円	(実施における効果) 給付見込み企業等(320社)に必要な給付を行うことで、事業の継続及び速やかな事業の立て直しを図り、市内商工業の振興を図れた。	商工政策課
9	三好市生活応援クーポン事業(R3年度予算分)	単	新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格・物価高騰等の影響を受けている市民にクーポン券を配布することにより原油価格・物価高騰に苦しむ生活を支援した。	R4.8.10	R5.3.7	37,465,000	37,465,000	(実施状況) 市民一人当たり5千円のクーポン券を配布し、原油価格・物価高騰に苦しむ生活を支援した。 (実績) クーポン券の原資、印刷、配送、取扱店取りまとめ、換金業務全般 委託料: 133,726,832円	(実施における効果) 発行券面額の執行率97%を執行した。	商工政策課

令和4年度 三好市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証シート

単位:円

※交付金を活用した事業のみ掲載。

事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付対象経費	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
10	三好市生活応援クーポン券事業(物価高騰分)	単	新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格・物価高騰等の影響を受けている市民にクーポン券を配布することにより原油価格・物価高騰に苦しむ生活を支援した。	R4.8.10	R5.3.7	96,261,832	91,535,000	(実施状況) 市民一人当たり5千円のクーポン券を配布し、原油価格・物価高騰に苦しむ生活を支援した。 (実績) クーポン券の原資、印刷、配送、取扱店取りまとめ、換金業務全般 委託料: 133,726,832円	(実施における効果) 発行券面額の執行率97%を執行した。	商工政策課
11	2022年度市役所業務継続対策事業(三好市予備費分)	単	市民サービスの業務継続とともに、市民への感染症拡大の防止を図ることを目的に、新型コロナウイルス感染症対策として、短期間で結果が確認できる抗原適正検査を実施した。	R4.6.13	R4.6.23	276,100	276,000	(実施状況) 200回分購入し、三好市関連施設職員に対して200回実施した。 (実績) 抗原定性検査キット購入費: 276,100円	(実施における効果) 「200件」の検査を実施することにより、市関連施設における感染拡大防止に寄与し、行政サービスの継続および市関連施設を訪れる市民の不安の軽減と感染拡大防止に努めた。	危機管理課
12	GoTo秘境三好市トラベルキャンペーン(令和4年度第2弾)	単	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化するなか、市内の観光産業及び関係する様々な産業は観光需要の低迷等の影響を受けていることから、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける観光、運輸業、飲食業を対象とした消費喚起を目的とした割引券や旅券の発行等のキャンペーンを展開した。	R4.10.18	R5.2.22	33,924,000	33,924,000	(実施状況) 令和4年11月から12月にかけて、対象エリア:近畿・中国・四国として第9弾GoTo秘境三好市トラベルキャンペーンを行った。 (実績) トラベルキャンペーン業務委託料 宿泊料金の割引料金支払い等: 10,761,088円 トラベルクーポン: 22,452,000円 委託事業者事務費: 710,912円	(実施における効果) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光、運輸業、飲食業を対象とした消費喚起をすることにより、40,813千円の流通額が発生するなど、人の流れづくりと地域経済の活性化を図ることができた。	まるごと三好観光戦略課
15	三好市社会福祉法人等エネルギー等価格高騰対策支援事業(重点交付金分)	単	事業継続への負担を軽減することを目的として、コロナ禍におけるエネルギー等価格高騰の影響を受ける市内にある福祉事業所に支援金を支給した。	R4.12.27	R5.2.24	23,562,000	23,562,000	(実施状況) 市内福祉事業所(市内に高齢者福祉サービス、障がい福祉サービスを提供している事業所を有する法人等で、徳島県の認可を有する事業者)のサービス種別ごとに額を設定し、計28法人等に対し、加算方式で支給金を支給した。 (実績) 入所施設①定員50人以上(県補助対象): 18,200,000円(10施設) 入所施設①定員50人未満(県補助対象外): 1,186,000円(1施設) 入所施設①定員50人未満(県補助対象): 6,540,000円(6施設) 入所施設②(県補助対象外): 156,000円(1施設) 入所施設②(県補助対象): 6,210,000円(15施設) 居住系施設(県補助対象): 2,184,000円(8施設) 通所系事業所(県補助対象外): 1,560,000円(5事業所) 通所系事業所(県補助対象): 5,720,000円(22事業所) 訪問・相談系事業所(県補助対象外): 312,000円(2事業所)、78,000円(1事業所) 訪問・相談系事業所(県補助対象): 2,210,000円(17事業所)、65,000円(1事業所)	(実施における効果) 支援対象である28法人等が運営する福祉事業所(89件)等に必要給付を行うことで、三好市での高齢者福祉サービス、障がい福祉サービスの事業継続への負担の軽減を図れた。	長寿・障害福祉課

令和4年度 三好市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証シート

単位:円

※交付金を活用した事業のみ掲載。

事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付対象経費	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
16	エネルギー等価格高騰対策医療機関支援事業	単	、事業継続への負担を軽減し、コロナ禍において地域医療体制を維持することを目的として、市内医療機関の食材及び光熱水費等の高騰に対する支援金を支給した。	R4.12.1	R5.3.2	11,180,000	11,180,000	(実施状況) 市内医療機関の食材及び光熱水費等の高騰に対する支援金を支給した。 (実績) 薬局: 420,000円(14機関) 歯科診療所: 1,200,000円(12機関) 無床診療所: 800,000円(8機関) 有床診療所: 1,320,000円(5機関) 病院: 7,440,000円(4機関)	(実施における効果) 医療機関のエネルギー等の高騰に対し、事業継続への負担を軽減し、地域医療体制の維持を図る。 補助対象事業者100%の申請を行った。	保険医務課
17	R4年度 子育て世帯食料品等価格高騰対策生活支援臨時給付金事業	単	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯に対して、物価高騰による負担軽減を支援するため、給付金を支給した。	R4.11.8	R5.3.27	75,808,180	53,187,000	(実施状況) 11月上旬から対象世帯に請求書を送付し、随時請求を受け審査、12月上旬から振込みを開始した。1月中旬に未請求世帯に連絡を取り請求を促した結果、事業完了時には対象世帯の99.41%・対象児童の99.63%に支給を完了した。 (実績) 給付金: 73,440,000円(2,448人) 事務費: 2,368,180円	(実施における効果) 対象者に請求を促し、R4.12月までに請求のあった世帯の7割・R5.2月までにはほぼ10割・事業終期までには請求のあった100%の世帯に給付金振込みを完了し、物価高騰に直面する子育て世帯に対する速やかな支援につなげた。 なお、使用用途について複数回答でアンケートを実施したところ、1049世帯から回答があり、食料品費には55%、学用品費には60%、光熱水費には23%との回答があった。	子育て支援課
18	R4年度 保育施設燃料費等価格高騰対策支援臨時給付金事業	単	コロナ禍の影響を受ける保育施設に対して、物価高騰により増加した事業所負担を支援するため、補助金を交付した。	R4.11.17	R4.12.15	1,589,000	1,589,000	(実施状況) 保育施設(市内の私立認可保育所及び認可外保育施設)に対する補助金を交付した。 (実績) 1,409,000円(2園) 180,000円(3施設)	(実施における効果) 対象事業所すべてに補助金を支給し、事業の継続を図り、安定した保育の実施につなげた。	子育て支援課
19	三好市農業継続応援給付金事業	単	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化する中、事業の継続を応援するため、肥料、飼料、燃油等の価格高騰に直面する農家に給付金を支給した。	R4.11.8	R5.3.15	13,189,293	13,189,000	(実施状況) 農業収入の申告を行っている農家への給付金の支給 (実績) 個人: 11,150,000円(223件) 法人: 1,300,000円(13件) 事務費: 739,293円	(実施における効果) 対象者の42.99%から申請があった。 (当初目標:対象者の90%以上の申請率を達成する。)	農林政策課

令和4年度 三好市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証シート

単位:円

※交付金を活用した事業のみ掲載。

事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち交付対象経費	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
20	エネルギー価格高騰対策公衆浴場支援事業	単	コロナ禍による集客の減少や、エネルギー等価格の高騰を受け、厳しい状況にある公衆浴場を支援し、経営維持を図るため、支援金を支給した。	R4.11.25	R4.12.21	300,000	300,000	(実施状況) 市内公衆浴場に対する支援金を支給した。 (実績) 300,000円(1件)	(実施における効果) 公衆浴場に対して、必要な経費を支援することで、サービスの維持及び経営の存続を図り、休業0件とした。	健康づくり課
21	三好市社会福祉法人等エネルギー等価格高騰対策支援事業(原油価格・物価高騰分)	単	事業継続への負担を軽減することを目的として、コロナ禍におけるエネルギー等価格高騰の影響を受ける市内にある福祉事業所に支援金を支給した。	R4.12.27	R5.2.24	20,859,000	20,859,000	(実施状況) 市内福祉事業所(市内に高齢者福祉サービス・障がい福祉サービスを提供している事業所を有する法人等で、徳島県の認可を有する事業者)のサービス種別ごとに額を設定し、計28法人等に対し、加算方式で支給金を支給した。 (実績) 入所施設①定員50人以上(県補助対象): 18,200,000円(10施設) 入所施設①定員50人未満(県補助対象外): 1,186,000円(1施設) 入所施設①定員50人未満(県補助対象): 6,540,000円(6施設) 入所施設②(県補助対象外): 156,000円(1施設) 入所施設②(県補助対象): 6,210,000円(15施設) 居住系施設(県補助対象): 2,184,000円(8施設) 通所系事業所(県補助対象外): 1,560,000円(5事業所) 通所系事業所(県補助対象): 5,720,000円(22事業所) 訪問・相談系事業所(県補助対象外): 312,000円(2事業所)、78,000円(1事業所) 訪問・相談系事業所(県補助対象): 2,210,000円(17事業所)、65,000円(1事業所)	(実施における効果) 支援対象である28法人等が運営する福祉事業所(89件)等に必要な給付を行うことで、三好市での高齢者福祉サービス・障がい福祉サービスの事業継続への負担の軽減を図れた。	長寿・障害福祉課